

NO! リニア

9条堅持!



山岡けんじ

No. 6 3

2013年6月9日

J R 東海労働組合

リニア反対プロジェクト

リニア計画を凍結・再検証せよ! NO! リニアデー・院内集会が開催される!

6月7日、衆議院第一議員会館でリニア新幹線沿線住民ネットワーク主催の「リニア新幹線計画の凍結・再検証を求める院内集会」が開催され、100名の市民・労働者が参加しました。J R 東海からは新幹線地本の仲間を中心に参加しました。

集会前には国土交通省交渉が行われ、主催者からこの間取り組んできた署名（約1万8,000筆）を提出したことが報告されました。国会議員からは、日本共産党・佐々木憲昭衆議院議員から挨拶を受けました。

ミニ講演では、地質学者・理学博士の松島信幸氏から「南アルプス長大トンネル工事の危険性」について、中央構造線博物館の河本和朗氏から「南アルプスの地殻変動・活断層・東海地震」について、慶應義塾大学名誉教授・川村晃生氏から「リニアと人間～滅亡への軌道」について、それぞれ行われました。そして、日本自然保護協会・辻村千尋氏から「リニアと環境破壊」について報告されました。

意見交換では多くの住民が発言しました。J R 東海からは、高山教宣部長が「J R 東海はリニアのトンネルは地震でも安全と豪語するが、在来線などでは地震発生時トンネルを避けて列車を止めるのが常識」と、J R 東海の主張の矛盾を訴えました。

集会終了後は、脱原発国会前金曜日行動に参加しました。



なお、この集会等の様子は以下のURLにアクセスすれば視聴できます。

国交省交渉 <http://www.ustream.tv/recorded/33967347>

院内集会 <http://www.ustream.tv/recorded/33960345>